

目 次

I. 総括研究報告

AI 支援型MPSを用いたヒトiPS由来神経細胞による神経毒性試験法の開発
安彦 行人 ----- 1

II. 分担研究報告

1. MEA と BBB を統合した in vitro 試験系の開発 ----- 8
諫田 泰成、安彦 行人

2. 細胞機能の評価に着目した MPS デバイスの開発 ----- 18
松永 民秀

3. 神経細胞の形態解析に着目した AI モデルの開発 ----- 22
加藤 竜司

4. 化学物質のヒト健康影響を評価するための in vitro 代替試験法の実用化に向けた
比較・検証研究 ----- 26
鈴木 郁郎

5. In vivo 毒性評価 ----- 32
渋谷 淳

6. 化学構造によるグルーピング及びリードアクロスによる神経毒性の in silico 予測
吉成 浩一 ----- 85

7. 試験法の行政利用に向けた国際動向調査 ----- 92
小島 肇

III. 研究成果の刊行に関する一覧表 ----- 104